




KITOKU SHINRYO

お米と。あなたと。
 **木徳神糧**
証券コード：2700

2018年12月期

決算説明資料

 **木徳神糧**株式会社
2019年2月27日



KITOKU SHINRYO

お米と。あなたと。

 **木徳神糧**

証券コード：2700

2018年12月期 連結業績の概況



増収・営業増益

単位：百万円

	前期 (2017年)	当期 (2018年)	増減額	前年同期比
売上高	105,411	114,345	+8,934	108.5%
売上総利益	6,097	6,247	+150	102.5%
売上比	5.8%	5.5%		
販売管理費	5,447	5,445	▲2	100.0%
売上比	5.3%	4.6%		
営業利益	649	802	+153	123.6%
売上比	0.6%	0.7%		
経常利益	715	827	+112	115.7%
売上比	0.7%	0.7%		



最終減益

単位：百万円

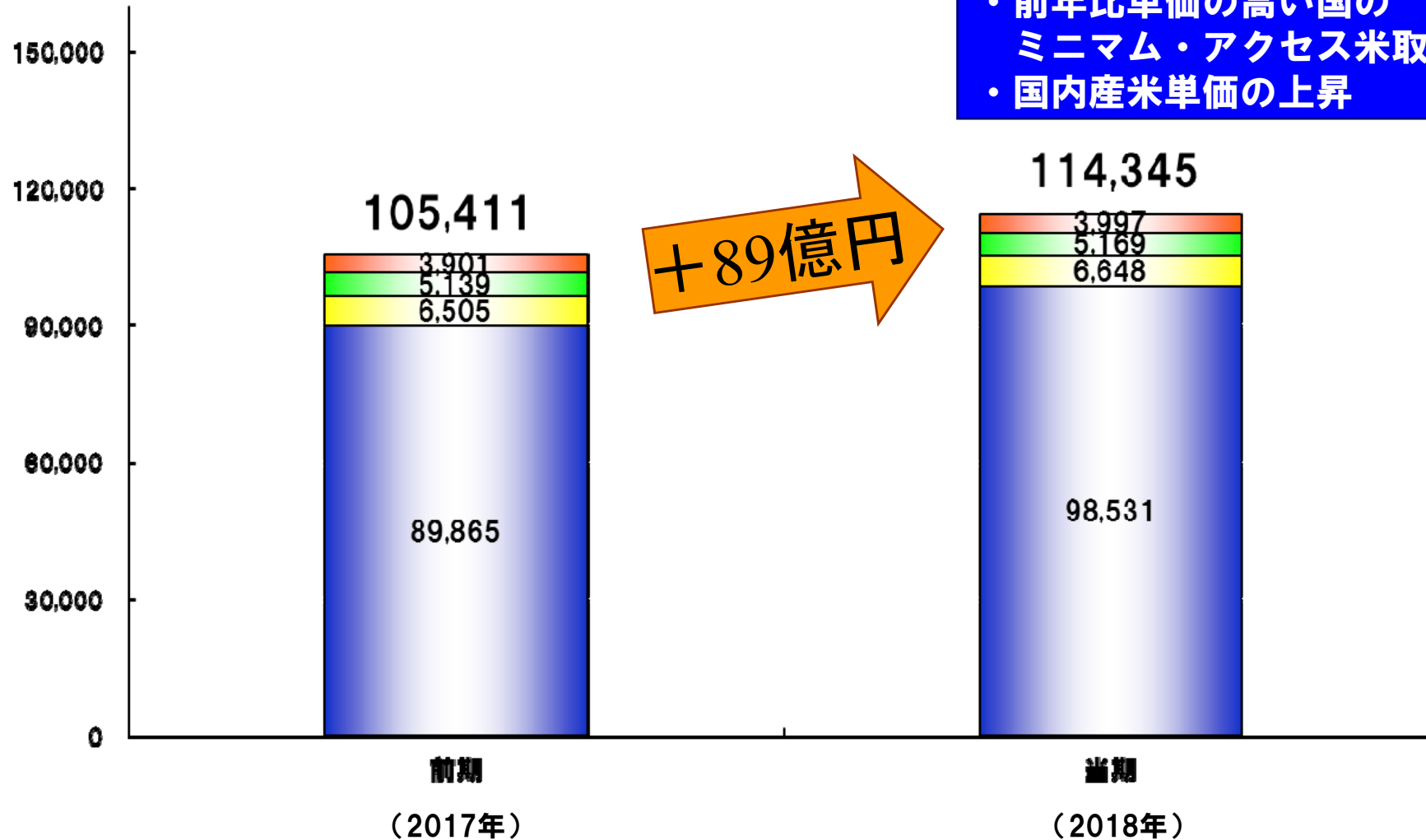
	前期 (2017年)	当期 (2018年)	増減額	前年同期比
経常利益	715	827	+112	115.7%
売上比	0.7%	0.7%		
特別利益	524	3	▲521	0.6%
遊休固定資産の 売却	0.5%	0.0%		
特別損失	119	269	+150	226.1%
売上比	0.1%	0.2%	台湾子会社の減損	
親会社株主に帰属する 当期純利益	875	283	▲270	57.7%
売上比	1.3%	0.6%		



売上高（セグメント別）

単位：百万円

■米穀事業 ■飼料事業 ■鶏卵事業 ■食品事業



米穀事業

- ・前年比単価の高い国のミニマム・アクセス米取扱い増加
- ・国内産米単価の上昇



KITOKU SHINRYO

コメの相対取引価格の推移

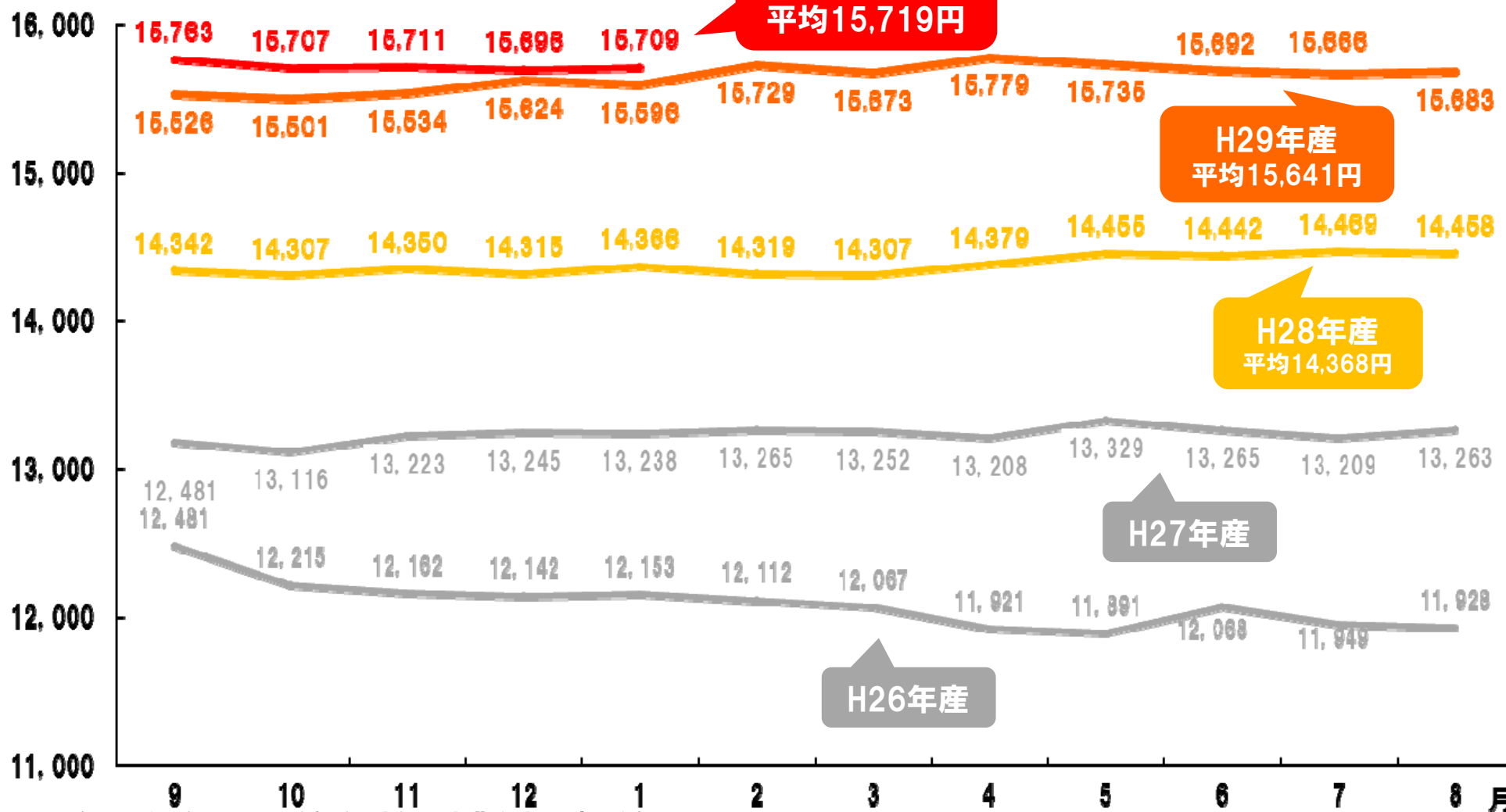
お米と。あなたと。

木徳神糧

証券コード：2700

(9月からの単純平均)

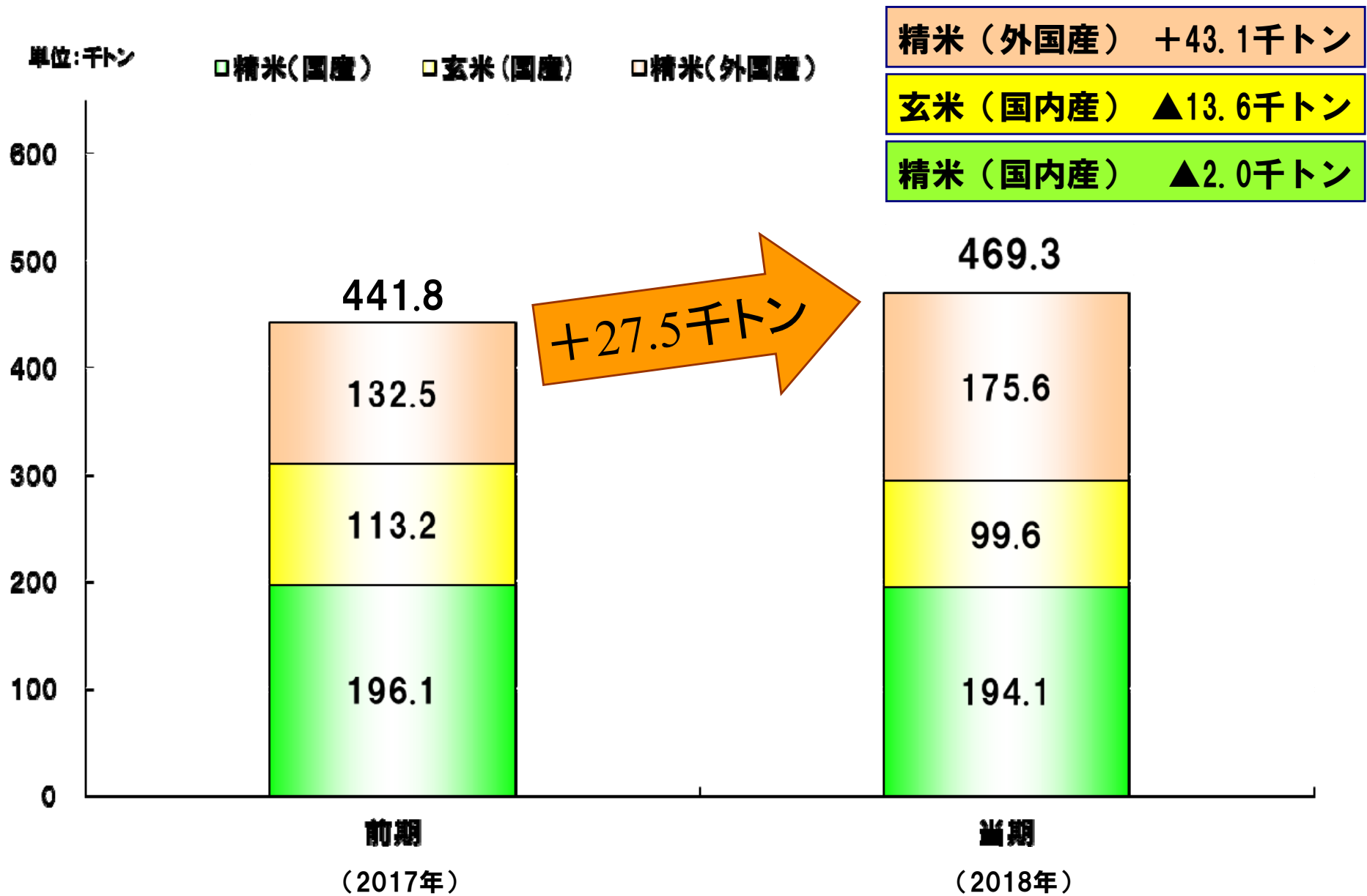
単位：円/60キロ



- 注：1. 価格には、運賃、包装代、消費税相当額が含まれている。
 2. 相対取引価格は全銘柄平均価格であり、産地銘柄ごとの前年産検査数量ウイトで加重平均した価格である。
 3. H25年4月から消費税3%アップで8%となっている。

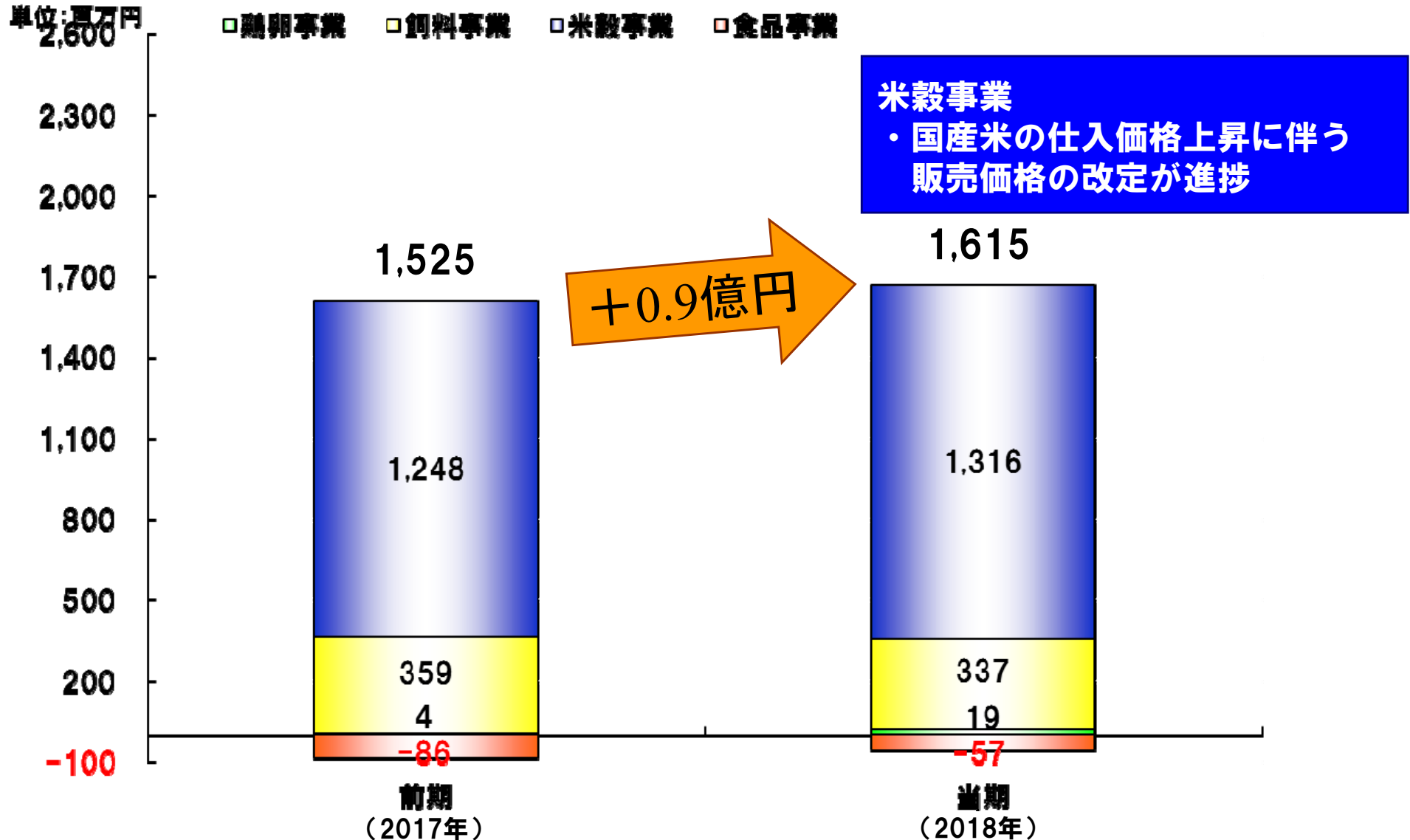


販売数量（米穀事業）



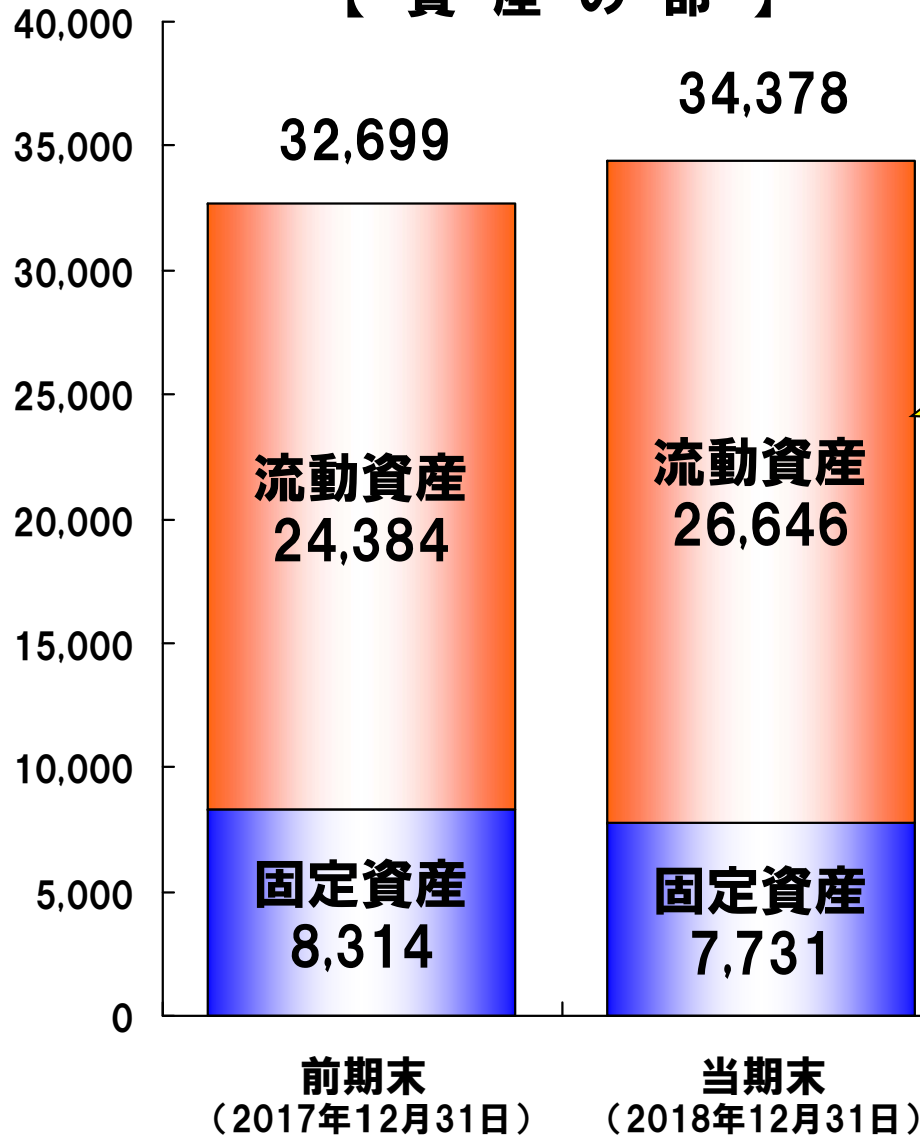


営業利益（セグメント別）



単位：百万円

【 資 産 の 部 】



流動資産 +2,262
 現金・預金 +1,263
 前渡金(*) +670
 棚卸資産 +289

(*)要因は、主にミニマム・アクセス米に係る取引によるもの。

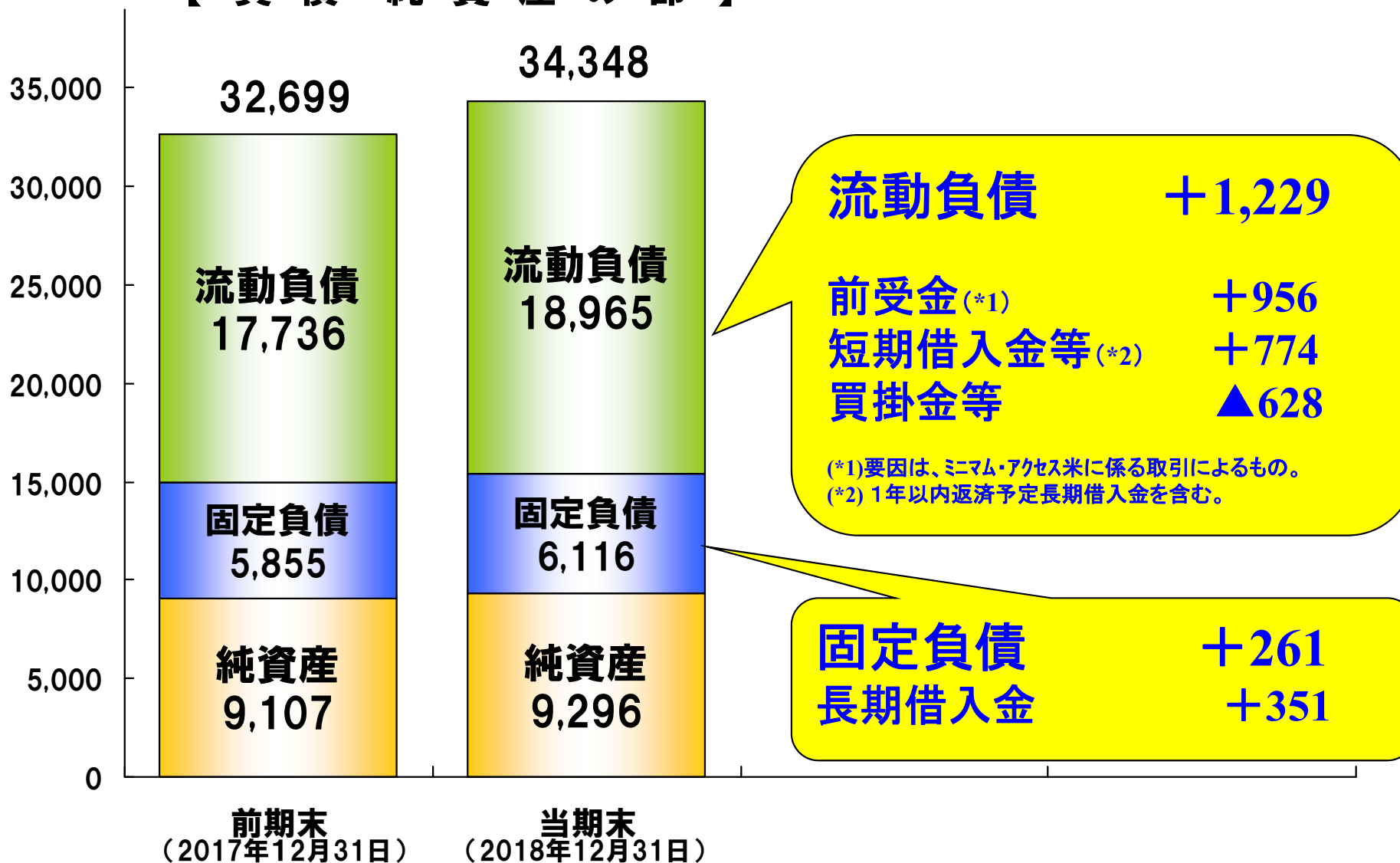
固定資産 ▲583
 有形固定資産 ▲345
 投資その他の資産 ▲227



資産、負債及び純資産の状況（２）

単位：百万円

【 負債・純資産の部 】





決算ハイライト (B/S)

お米と。あなたと。

 木徳神糧

証券コード：2700

	前期末 (2017年12月31日)	当期末 (2018年12月31日)	増減額
総資産 (百万円)	32,699	34,378	+1,679
純資産 (百万円)	9,107	9,296	+189
自己資本比率 (%)	27.5	26.7	▲0.8
1株当たり 純資産 (円)	5,648.19	5,549.01	▲99.18

(参考)自己資本:2017年12月末 8,997百万円、2018年12月末 9,169百万円。



決算ハイライト (C/F)

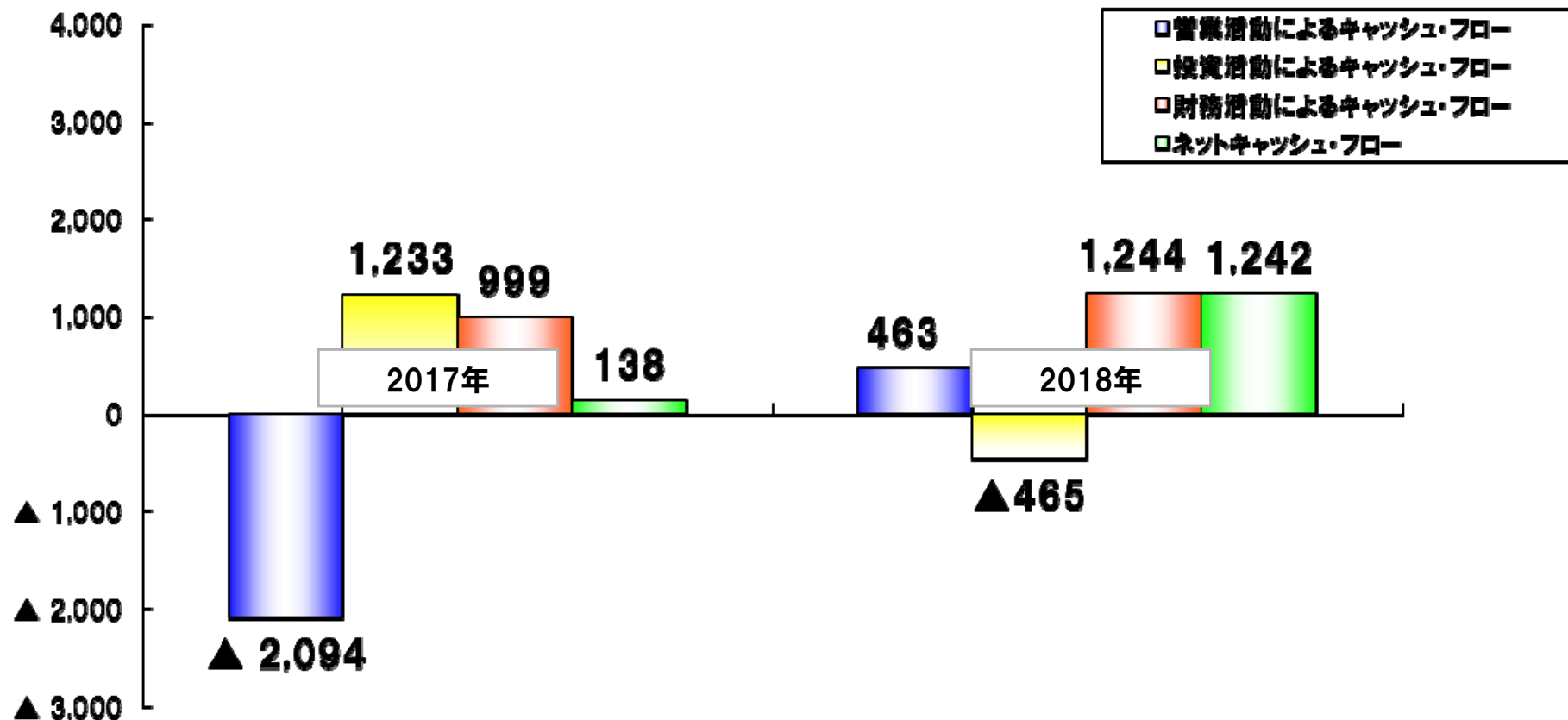
お米と。あなたと。

木徳神糧

証券コード：2700

単位：百万円

	前期 (2017年)	当期 (2018年)	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲2,094	463	2,557
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,233	▲465	▲1,698
財務活動によるキャッシュ・フロー	999	1,244	245





KITOKU SHINRYO

お米と。あなたと。

 **木徳神糧**

証券コード：2700

経営戦略



経営理念

コメビジネスを軸に世界中の消費者に
コメとコメ関連食品の素晴らしさを発信し、
健康で楽しいライフスタイルの実現を
サポートします。

キーワード

変化へ迅速対応
存在意義の発揮



木徳神糧株式会社

飼料事業

- 数量とエリア拡大
- 取扱商品の用途拡大

米穀事業 (主力事業)

- 国内：生産者に近づく体制づくりの具現化
生産体制の再構築
- 海外：コメビジネスのグローバル展開
国産米輸出の拡大と市場の開拓

鶏卵事業

- 中食・外食向け
販売強化
- 加工品の提案営業
の拡大

食品事業

- 付加価値商品のラインナップ拡充



生産者に近づく体制作りの具現化

◇地域適性品種の生産と販売の拡大

多収穫品種を生産者と実需者双方へのメリット訴求し普及拡大

生産者：面積あたり収穫量、作期分散、中食・外食向け安定生産

実需者：値頃感のある原料の長期的な安定調達

平成30年産見込6,000トン（当初計画3,000トン）平成31年以降10,000トン目標

（つきあかり、たちはるか、ゆみあずさ、虹のきらめき、まなむすめ）

生産者

（JA・生産法人）

- 育成
- 生産方法確立



- 精米・物流
- 用途別供給

実需者

- 消費
- 評価



生産者・実需者との取組み

◇ J A 全農との業務提携の進捗

5つの分科会で具体的な協業内容について取組中

原材料米



- ・ 販売計画に対応した
安定的な原料調達

広域実需者対応

- ・ 広域展開する実需者
に対し、共同で
スキーム提案



製造・配送効率化

- ・ 工場の共同利用や
共同配送による効率
化・コスト削減



商品開発

- ・ 米を主原料・副原料
にした新商品の
共同開発や拡販



輸出対応

- ・ 拠点や輸送の共同
利用、共通ブランド
の開発





◇ J A全農との業務提携の進捗

■ J A全農、各県本部、ホクレンとの取組みを強化

生産から販売までの一貫した取組みを確立

**仕入・販売・製造・物流・商品開発等で協力体制を進化
双方のメリットを最大化する具体策を項目ごとに検討**

産地・生産者・実需者ニーズにも応える仕入体制作り

**実需者との特定契約や事前契約、複数年契約の締結を促進
主食用をはじめとした様々な分野における米の供給力を発揮**

安定供給とコストダウンの実現

互いの経営資源を積極的に有効活用し、Win-Winの体制構築



◇長鮮度商品の拡充

- ・「長鮮度米」「長鮮度精米」の商標を取得
- ・自社ブランド（NB商品）を積極的に展開
- ・大手コンビニ、量販店へPB商品を導入済み
- ・2kgタイプに続き5kgタイプを新規投入



現在展開中の長鮮度米（2kgタイプ）

生産体制の再構築

- ◇ 旗艦工場である桶川精米工場の拡充
 - ・ 常温・低温倉庫を新設（2019年3月上旬竣工）
 - ・ 長鮮度米2kgタイプに続き、5kgタイプ用包装機を開発
 - ・ 長鮮度米ラインを全国工場へ展開（岡山工場、福岡工場）



長鮮度製品製造ライン



桶川工場 新原料倉庫（左：外観、右：低温倉庫）



生産体制の再構築

◇生産・品質管理体制の継続的レベルアップ

- ・ FSSC22000（岡山工場今期取得予定）
- ・ 精米HACCP（本牧工場、滋賀工場、福岡工場2月中に取得）
- ・ 委託工場含むグループ全体の運営体制整備を促進



◇コメビジネスのグローバル展開

■ 世界各国の美味しいコメを供給

寿司・丼物・定食などの用途別に適したジャポニカ米（日本産・外国産）を提供

■ ベトナム南部における生販体制の拡充

- ・ 自社契約栽培に加え外部集荷を推進し、取扱数量や品種の確保（28,000t計画）
- ・ Ba the工場の乾燥・粳摺り能力と新低温倉庫（4,000t）の活用
- ・ Long Xuyen工場でFSSC22000取得（2018年9月）



Ba the工場 新低温倉庫



Ba the工場



◇国産米の輸出拡大と市場の開拓

- 安全・安心で高品質の国産米輸出の拡大に注力
 - ・各国パートナーと共に業務用ユーザの開拓強化
 - ・数量規模の追求と利益拡大の仕組みを構築
 - ・各国における商談会・展示会への積極参加
 - ・中国での中糧集団（COFCO）との取り組み強化



COFCO「福臨門」ブランド
日本産米の共同販売



ジャパンベトナムフェスティバル（ホーチミン）
2日間来場者数30万人を超える



世界第3位中国・上海浦東国際空港における広告宣伝の例示



中国最大SNSアプリ
（微信/ウィチャット）での宣伝

◇数量とエリアの拡大

- ・北海道、中京、関西、九州における販売強化
- ・仕入ルートが増加による数量確保
- ・ニーズの高まる養殖向け水産飼料原料の拡販
米糠・飼料用小麦粉等の取扱で当社強みの発揮

◇取扱商品の用途拡大

- ・キノコ培地原料の販売強化、肥料その他への活用
- ・グループの海外拠点を活用し輸入飼料の取扱拡大



有望市場である魚の養殖



菌床栽培向けキノコ培地



海外から高品質な飼料の輸入

◇付加価値商品のラインナップの拡充

■「健康」「利便性」を軸に独自商品の展開

ノングルテン、ベジタリアン・ビーガン対応、機能性食品、アレルギーフリー、小麦粉代替ほか米粉等の活用に向け試作



開発中のグルテンフリー菓子
(シベリア：小豆餡をカステラに挟んだ菓子)



グルテンフリー米粉パンの試食会



米粉等の活用に向けた試作



◇付加価値商品の拡大

- ・ 新潟製粉工場FSSC22000取得(2018年12月)
ノングルテン認証に向けて活動中
- ・ 台湾におけるたんぱく質調整米事業の改革



真粒米製造設備（濃縮機）



新潟製粉工場



台湾で製造する真粒米



真粒米製造設備（RO水）



KITOKU SHINRYO

お米と。あなたと。

 **木徳神糧**

証券コード：2700

2019年12月期連結業績予想



2019年12月期連結業績予想

お米と。あなたと。
木徳神糧
証券コード：2700

単位：百万円

項目	18年12月期実績	19年12月期予想	増減額	増減率
売上高	114,345	112,000	▲2,345	▲2.1%
営業利益	802	700	▲102	▲12.8%
経常利益	827	700	▲127	▲15.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	283	460	+177	+62.5%

主要増減要因

売上高 ▲2,345百万円： 前期に比べ、ミニマム・アクセス米の取扱数量の減少を予測

営業利益 ▲102百万円： 米穀事業を中心に成長のための投資を積極的に

親会社株主に帰属する
当期純利益 +177百万円： 前期に特別損失が発生したため



KITOKU SHINRYO

注意事項

お米と。あなたと。

 木徳神糧

証券コード：2700

本資料は、会社情報、経営計画、連結業績等に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。

また、本資料のうち、業績予想等に記載されている各数値は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき算定しており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、実際の業績等と異なる可能性があります。

本資料は、2019年2月26日現在のデータに基づき作成しております。

【お問い合わせ先】

木徳神糧株式会社 社長室

TEL：03-3233-5125 Email:ir@kitoku-shinryo.co.jp

URL <http://www.kitoku-shinryo.co.jp/>